

単位数	教科担当者	使用教科書・補助教材・その他
4単位	岡部 達弥 廣田 大地 尾形 順一	①Prominence English Communication III (東京書籍) ②Cutting Edge Blue (エミル出版) ③Cutting Edge Black (エミル出版) ④共通テストリスニング分野別 10min. (エミル出版) ⑤Clues to Reading(数研出版) ⑥パワーマックス共通テスト対応模試 (Z会)
○必履修 学校必履修 必修選択 自由選択		

◆学習の目標

1. 4技能5領域「読む・書く・聞く・話す(やりとり・発表)」をさらに伸ばさせ、より実践的な運用ができるようになる。
2. 国際化した社会において外国語を学ぶことの意義を理解し、自律的に学びに向かう姿勢を身につけることができる。
3. 語彙力を向上させ、高度な英文の理解や運用ができるようになる。
4. 共通テスト、難関国公立大学の問題を早く、正確に解けるようになる。

◆主な学習内容・方法

1. Prominence・・・リスニング、音読等の活動を行う。
2. Cutting Edge・・・予習で入試問題を想定して英文を読解し、授業内でさらに理解を深める。
3. Clues to Reading・・・難易度の高い英文の構造理解と問題演習で理解を深める。
4. 共通テスト模擬演習・・・時間を設定して問題を解く。解答を確認してから出題傾向を分析し、対策を考え、改善する。
5. 様々な形式、ジャンルの大学入試過去問題を扱う。

◆到達目標と評価の観点

- [標準] ・精読、速読など、目的に応じた読解力が身に付いている。
 ・学習した表現や文法事項を活用して、自分の考えや意見を書いたり話したりできる。
 ・大学入学共通テストレベルの語彙力及び発展的な知識が身に付いている。
 ・英文法及び語法が定着し、読解、聴解、表現に応用できる。
- [応用] ・さまざまなタイプの英語の文章を、平均より速く、正確に理解することができる。
 ・自分の考えや、文章に書かれていることを、論理的に英語で説明することができる。
 ・難関大学の入試レベルの語彙力及び解答力が身に付いている。
- [評価の観点]
 ・上記〔標準〕の到達目標に基づき、「知識・理解」「表現・運用」「関心・意欲・態度」の観点から評価する。

◆評価の方法

定期考査、提出課題、小テストの成績、授業への参加を総合的に評価する。

◆年間予定授業時間

予定時数	140時間	1学期 (52時間)	2学期 (56時間)	3学期 (32時間)
------	-------	------------	------------	------------

◆学習のしかた（予習・復習・宿題・課題・その他）

予習では、時間を測定しながら授業で扱う長文に自力で読解する。授業では、予習の段階では理解が十分だった内容を講義及びペアワーク等を通じて理解する。その繰り返しのより正確な読解力及び適切な答案を作成する力をつける。
 共通テスト対策は演習方式で問題を解くと共にパターンに慣れ、早く正確に解けるようにする。難関国公立大学の問題の演習も行うことにより総合的な英語力を身に付けさせる。

◆授業計画

学期	月	単元・教材等	実施時間	学習の内容	学習達成目標
1	4	中間考査まで ・ Prominence (Lesson 1~4) ・ 共通テスト対策問題	24	Ito Jakuchu Leaving Microsoft to Change the World A One-Million-Dollar Lottery Ticket Recycling Hotel Soap to Save Lives	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容について理解を深め、英語で意見交換・発表ができる。 ・ 学習に対して目的意識をもって主体的に取り組むことができる。 ・ 共通テスト対策問題を週1回解き、時間配分や問題のパターンを分析し、85%以上の正答率を得ることができる。 ・ 自律的にライティング問題演習を進め、添削を受けて正確な英文を書くことができるようになる。(難関国公立大学二次試験対策) 【到達数値目標】 リーディング (150語/分) スピーキング (90語/分)
	5	・ Cutting Edge Blue (6~10)			
	6	期末考査まで ・ Prominence (Lesson 5~8) ・ 共通テスト対策問題 ・ Cutting Edge Orange (11~15)	28	Question Authority! The True Cost of Fast Fashion What Is College For? Attitudes toward Time	
2	8	中間考査まで ・ Prominence (Lesson 9~12) ・ 共通テスト対策問題	28	Science of Love Human BUYology The Robots Are Coming The Thing with Feathers	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容について理解を深め、英語で意見交換・発表ができる。 ・ 学習に対して目的意識をもって主体的に取り組むことができる。 ・ 共通テスト対策問題を週1回解き、時間配分や問題のパターンを分析し、85%以上の正答率を得ることができる。 ・ 自律的にライティング問題演習を進め、添削を受けて正確な英文を書くことができるようになる。(難関国公立大学二次試験対策) 【到達数値目標】 リーディング (160語/分) スピーキング (95語/分)
	9	・ Cutting Edge Black (1~7)			
	10	期末考査まで ・ Prominence (Lesson 13~16) ・ 共通テスト対策問題 ・ Cutting Edge Black (8~14)	28	Technology as Trash The Flight from Conversation Bring New Light on Traditional Assumptions TOKYO SKYTREE	
	11				
3	1	大学入学共通テスト直前対策	32	共通テスト実践問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 80分の試験時間内に早く正確に問題を解くことができる。 ・ 学習課題を分析し、改善することができる。 【到達数値目標】 リーディング (170語/分) スピーキング (100語/分)
	2				
	3				